

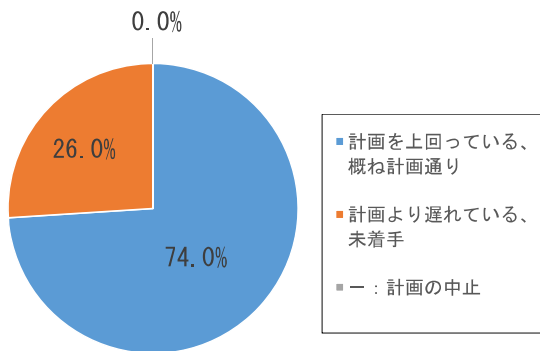
令和2年度鳥取市市政改革プランの進捗状況について

【市政改革プランについて】

計画期間：令和2年度～令和6年度

柱① 多様化する市民ニーズに対応するための協働・連携体制の強化	2施策	4細施策	12計画	計73計画
柱② 時代の変化に即応できる組織体制の構築	2施策	6細施策	27計画	
柱③ 将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立	2施策	8細施策	34計画	

【取り組みの進捗状況】



令和2年度末時点での実施計画の進捗状況について、各担当課で自己評価を実施しており、計画を上回っている及び概ね計画通りの計画が全体の74.0%を占めます。一方で計画より遅れている及び未着手となった計画は全体の26.0%となりました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた取り組みが多く、遅れている計画のほとんどがコロナ禍が原因によるものでした。一方で、コロナ禍に対応して前倒しで取り組み、計画を上回って進めている取り組みもありました。

令和2年度鳥取市市政改革プランの進捗状況について

【令和2年度の主な取組成果】

柱① 多様化する市民ニーズに対応するための協働・連携体制の強化

- 佐治地区の拠点施設への指定管理者制度の導入(協働推進課、生涯学習・スポーツ課)
- 城北保育園の民営化開始(こども家庭課)
- 保健所の3部署について手数料収納業務を委託(保健総務課)

柱② 時代の変化に即応できる組織体制の構築

- 印刷用紙の保管、調達に係る事務を集約(検査契約課)
- ビデオ会議開催数 98回、WEB会議開催数 627回
(R元年度:ビデオ会議 31回、WEB会議 0回)(情報政策課)
- フレックスタイム制度の本格運用開始(職員課)
- 会議運営ガイドラインの策定(総務課)
- 8業務についてRPAを試行導入(情報政策課)
- オンライン申請件数 11,900件 (H30年度:2,500件)(情報政策課)



電子会議等の推進

柱③ 将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立

- 学校給食等の債権移管を受け、滞納整理を実施(収納推進課)
- スマホアプリを活用した電子決済の導入(収納推進課)
- 未利用財産の売却(土地2件、物品6件)(資産活用推進課)
- 未利用施設(園芸用ガラスハウス)の貸付契約締結(資産活用推進課)
- ふるさと納税の新規用途「医療に関する事業」を追加(資産活用推進課)
- 鳥取市立学校適正規模・適正配置基本計画の策定(教育総務課)
- 中長期財政計画の策定、公表(行財政改革課)

未利用施設の貸付
(画像は園芸用ガラスハウス)